

中部運輸局・中部地方整備局・名古屋市・名古屋市交通局

平成30年7月6日

地元高校生を対象に「心のバリアフリー教室」を開催します。

～ディスカッションとバリアフリー体験を企画！～

日時 平成30年7月26日（木） 13:30～17:30
 場所 名古屋市昭和区役所601会議室（6F）および名古屋市営地下鉄御器所駅
 主催 国土交通省中部運輸局・中部地方整備局・名古屋市・名古屋市交通局
 協力 桜花学園高等学校・名古屋国際高等学校
 配布先 東海交通研究会・中部地方整備局記者クラブ・名古屋市政記者クラブ

内容

- ① 障がい者の方の経験談から、障がい者の方の「思い」や障がいによって抱えるバリアが異なることを理解する。
- ② 地下鉄御器所駅構内での車いす・視覚障がいの疑似体験を通して、障がい者の方が困ったときには、どのように声をかけてどのような手助けを求められているのかを理解する。
- ③ 障がい者の方との交流や体験を通じて、障がい者の方と高校生と行政の立場から障がいに関してディスカッションを行います。

バリアフリー体験コース

参考写真：平成30年1月15日の開催の様子



- ①：スタート、ゴール、交代
- ②：身障用トイレ・・・扉の開け閉め、便座、手すり、洗面台
- ③：券売機・・・画面の見やすさ、お金の投入、ボタン
- ④：自販機・・・ボタン、お金の投入、取り出し
- ⑤：滑り止め加工の通路・・・緩やかな傾斜、滑り止め加工
- ⑥：広いスペース・・・危険と思われる行為（できれば正座をして両手は頭の上にするこことでより体幹を支える力の無い人・弱い人の状態に近づける）急発進、急停止、急に進路変更、壁際を早めに通過

取材は下記に記入のうえ、FAX送付にて7月25日（水）17時までに事前登録をお願いいたします。

送付先 中部運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課 宛て

FAX：052-952-8085

取材登録票

社名・部署名	記者氏名	取材総人数	連絡先（TEL）

【当日の取材について】

- 受付時間： 13:00 ~13:30
- 受付場所： 昭和区役所601会議室（6F）
- 注意事項： 名刺・社員証の提示をお願いします。なお、取材中は自社腕章等を着てください。
- その他： 事前登録がなくても取材はお受けいたしますが、会場等の都合により事前登録をお願いいたします。



問い合わせ先

中部運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課 前中・篠田	TEL 052-952-8047
中部地方整備局 企画部 企画課 中島・前田	TEL 052-953-8127
名古屋市健康福祉局 障害福祉部 障害企画課 立松	TEL 052-972-2538
名古屋市交通局 企画財務部 経営企画課 平松	TEL 052-972-3824
名古屋市交通局 自動車部 自動車運転課 河野	TEL 052-972-3870
名古屋市交通局 電車部 駅務課 加藤	TEL 052-972-3853

御器所バリアフリー教室 参考資料

目 的

高齢者や障がいのある方の自立と社会参加が可能な共生社会の実現に向け、高校生を対象に「バリアフリー教室」を開催、障がいのある方の体験を通じて、バリアフリーについての理解を深めるとともに、障がいの「社会モデル」について考えていただく機会を提供する。

開催日時

平成30年7月26日(木) 13:30~17:30

会 場

名古屋市昭和区役所601会議室、及び地下鉄御器所駅構内

対 象

桜花学園高等学校生徒16名、並びに名古屋国際高等学校生徒8名

主 催

中部運輸局・中部地方整備局・名古屋市・名古屋市交通局

協力

桜花学園高等学校・名古屋国際高等学校

- | | |
|------------------------------|---------------|
| (1) 開 会 (於：601会議室) | (13:30~13:35) |
| ・主催者代表挨拶：中部運輸局 | |
| (2) 名古屋市交通局の取組について | (13:35~13:50) |
| (3) 障がいへの理解を深めるために | (13:50~14:15) |
| (4) 車いす操作説明、及び視覚障がいのある方への接し方 | (14:15~15:00) |
| (5) 障がいのある方の疑似体験 | (15:10~16:10) |
| (6) 振り返り(601会議室) | (16:20~17:30) |
| (7) 閉 会 | (17:30) |

御器所バリアフリー教室タイムテーブル（平成30年7月26日）

時 間	A班	B班	C班	D班
13:30～13:35	挨拶			
13:35～13:50	交通局説明			
13:50～14:15	障がいへの理解を深める為に			
14:15～15:00	車いす操作説明等、視覚障がいのある方への接し方			
15:00～15:10	御器所駅に移動			
15:10～16:10	15:10	①車いす擬似体験	②車いす擬似体験	③視覚障がいのある方の擬似体験
	15:40			
	15:40	③視覚障がいのある方の擬似体験	①車いす擬似体験	②車いす擬似体験
	16:10			
16:10～16:20	昭和区役所601会議室に移動			
16:20～16:40	ディスカッション (車いすver)		ディスカッション (視覚障がいver)	
16:40～17:00	ディスカッション (視覚障がいver)		ディスカッション (車いすver)	
17:00～17:20	アンケート			
17:20～17:30	閉会			

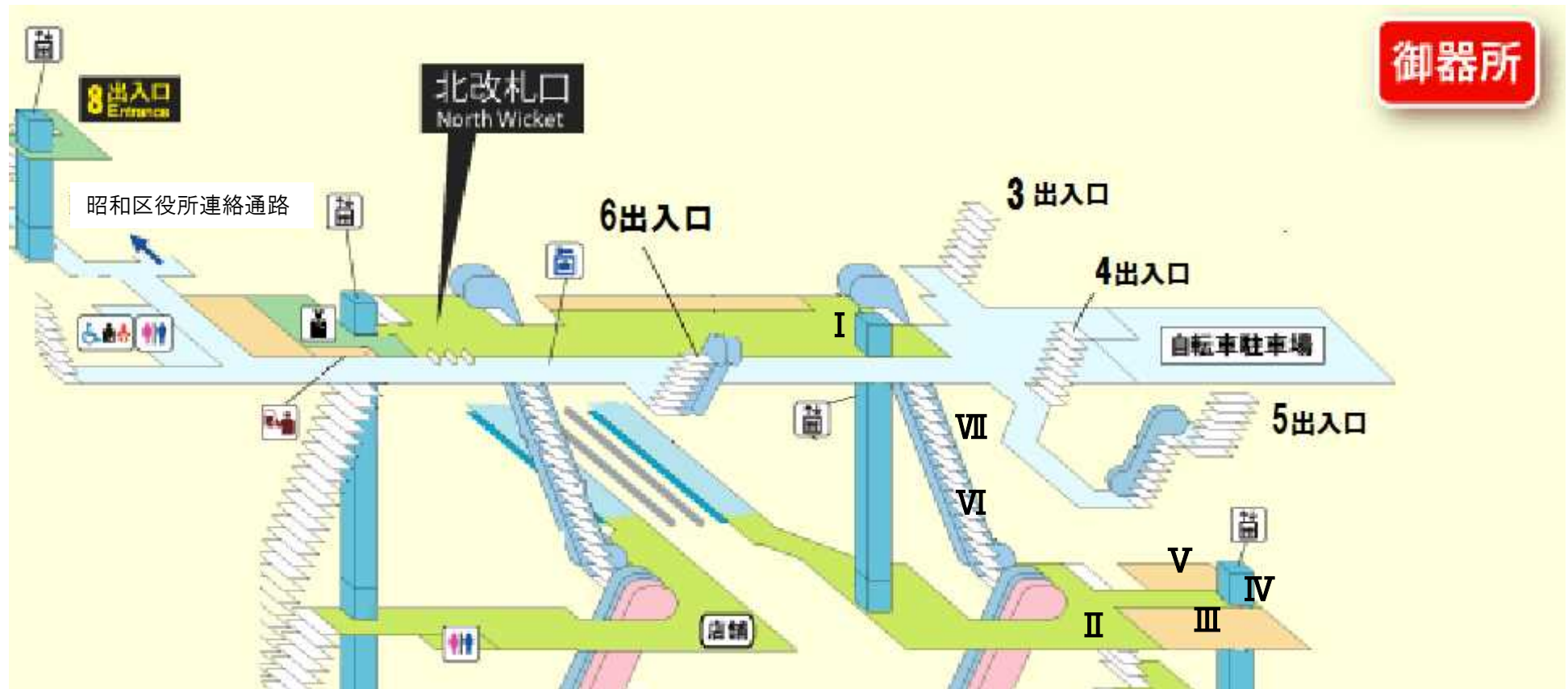
車いすの体験コース



御器所

参考写真：平成30年1月15日の開催の様子

- ①：スタート、ゴール、交代
- ②：身障用トイレ・・・・・・・・扉の開け閉め、便座、手すり、洗面台
- ③：券売機・・・・・・・・画面の見やすさ、お金の投入、ボタン
- ④：自販機・・・・・・・・ボタン、お金の投入、取り出し
- ⑤：滑り止め加工の通路・・・・緩やかな傾斜、滑り止め加工
- ⑥：広いスペース・・・・・・・・危険と思われる行為（できれば正座をして両手は頭の上にするこことにより体幹を支える力の無い人・弱い人の状態に近づける）急発進、急停止、急に進路変更、壁際を早めに通過



I : サポート方法等の説明

II : アイマスクを付ける、スタート、ゴール、交代

III : エレベーター ボタンを押す

IV : エレベーター エレベーター内で回転

V : エレベーター エレベーターから出る

VI : 階段 階段を上り下り

VII : エスカレーター エスカレーターに乗る、降りる

階段を下りて II 地点に戻り交代